

第4回OCH Alumniセミナー

日程 2024年3月23日（土）12:30開始-18:10修了 19:00-21:00 懇親会
場所 沖縄県立中部病院 第1・第2会議室およびZoomによるハイブリッド開催

全体テーマ OCHがこれから社会に果たす役割を考える

1230 企画進行説明 内原俊記 OCH16期（ハワイ大学卒後医学教育事業団ディレクター）

1235 救急医療 救急医療における進化と深化を目指して

救急医療は沖縄県立中部病院の研修にとって重要な役割を果たしているため、伝統を維持しつつ進化と深化を遂げるために研修医と指導者に必要なことをディスカッションする。

司会1 森下幸治 OCH33期（東京医科歯科大学救急災害医学分野教授）

司会2 山口 裕 OCH33期（沖縄県立中部病院救急科副部長）

演者1 木全俊介/山口裕 OCH44期（沖縄県立中部病院救急科医長）/33期

演者2 大久保雅史OCH39期 ピッツバーグ大学 Clinical Assistant Professor

演者3 森下幸治 OCH33期（東京医科歯科大学救急災害医学分野教授）

1340 特別講演 医師の働き方改革-医療の質を維持するためにできること

司会 本竹秀光 OCH15期（沖縄県病院事業局長）

1410 演題 望月 泉先生（八幡平市立病院統括院長）

1410 働き方改革 働き方改革と研修医教育

2024年4月から全国一斉に医師の働き方改革が本格化します。働き方改革に対する対応は各医療機関にゆだねられていますが、中部病院を含む教育病院においては教育と働き方改革の両立が大きな課題になるでしょう。研修医がどのような気持ちで働き方改革に臨んでいるか、自己研鑽と業務の違いは何なのか、働き方改革は何をもたらしうるのか、こういったことを考えてみたいと思います。

司会1 本竹秀光 OCH15期（沖縄県病院事業局長）

司会2 照屋周造 OCH41期（沖縄県立中部病院総合内科医長、腎臓内科）

演者1 新嘉喜映佳OCH43期（沖縄県立中部病院新生児内科医員）

演者2 姫岩翔子 OCH57期（沖縄県立中部病院外科専攻医）

休憩

1530 総合診療 21世紀のニーズに応える総合診療の深まりと広がり

これからの高齢社会と人口減少社会に向けて、沖縄の離島や在宅医療を含めた地域医療のニーズを解決するにはどうしたらいいのでしょうか。これまで中部病院は急性期医療の臨床能力の高い総合診療医を多く輩出してきました。しかし、現在は急性期医療の対応から、慢性期、継続診療の対応のニーズが高まっています。地域ケア（地域包括ケア/地域共生社会の構築）も含めて、これからの中北部病院の総合診療科の役割（教育と実践（離島支援も含む）、臨床研究）について考えたいと思います。

司会1 山城清二 OCH18期（あさひ総合病院 内科/総合診療科）

（富山大学総合診療科名誉教授）

司会2 尾原晴雄 OCH34期（沖縄県立中部病院 内科部長）

演者1 長嶺由衣子 OCH43期（厚労省老健局老人保健課 課長補佐）

演者2 新村真人 OCH52期（粟国診療所 総合診療専攻医4年目）

演者3 山城清二 OCH18期（あさひ総合病院 内科・総合診療科）

1635 外科医療 中部病院のGeneral Surgeon育成プログラムについて

中部病院の一般科研修の良い点、改善点について、各専攻医の経験を踏まえて考察し、より良い研修プログラムの構築を目指します。

司会 伊江 将史 OCH37期（沖縄県立中部病院 外科部長）

演者1 栗林 宏次 OCH52期（外科専攻医・PGY4）

演者2 横溝 玲奈 OCH53期（県立宮古病院・PGY5）

演者3 千田 航平 OCH54期（Roswell park comprehensive cancer center）

1740 講演15分 「アメリカへの挑戦と未来の多様な医師キャリア」

司会 宮城良充 OCH6期（OCH同窓会理事、事務局長）

演者 町 淳二 OCH11期（ハワイ大学外科教授）

1800 むすび 安次嶺馨 OCH3期 OCH同窓会理事長

1900 懇親会 春日観光ホテル宴会場